

区立小学校の臨時採用職員の採用手続きに関する陳情

(文教委員会付託)

受理番号 第 109 号

受理年月日 令和 8 年 6 月 22 日

付託年月日 令和 8 年 7 月 1 日

陳情者
.

陳情原文 私を含む大学生が江戸川区内の区立小学校において、臨時の外部指導員や修学旅行の生活指導員、学童保育のパートアルバイト職員として採用される機会が増えております。江戸川区内の区立小学校の多くの副校長先生方からお声がけをいただいておりますが、採用手続きにおいては毎回書類を一から記入するために、直接学校に出向かなければならない状況が続いております。場合によっては、同じ小学校でも再度書き直す必要があるとのことで、採用する側の学校にとっても、採用される側にとっても無駄と感じられるような煩雑な手続きが存在しております。このような情報を一元管理できるものが存在すれば、煩雑な事務手続きがなくなり、働き方改革にもつながると考えております。

加えて、本件に限らず、学校現場におけるデジタル化の遅れについては、PTA活動や祭事に関する提出書類など、多くの地域住民からも同様の声が寄せられております。学校提出書類がデジタル化され、「えどねっと」などから取得できるようになったりすれば、担当者に直接会いに行く必要もなくなります。本陳情を契機として、江戸川区内の区立小学校におけるデジタル化が一層進展することを心より祈念いたしております。

つきましては、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 時間講師等の採用に関する情報共有システムの構築について、現行の紙ベースの制度では、一度記入した内容を、各学校に繰り返し提出しなければならず、非常に非効率であります。これを改善し、情報提供者本人の同意を得た場合に限り、各学校間で情報を共有できるシステムの構築をお願いいたします。
- 2 必要書類のオンライン提出の実現について、近年、多くの民間企業や大学においては、書類の提出や署名がオンラインで完結する仕組みが整備されております。江戸川区においても、印鑑の代わりにクラウドサイン等の電子決裁サービスを導

(裏面に続く)

入し、出向かずに書類を提出できる環境の整備を担当課長にご指示いただきますよう、お願い申し上げます。

3 区内小中学校の開放の利用や、その他手続きに際して、デジタルプラットフォームを導入すること。

江戸川区内の施設利用に関しましては、現在「えどねっと」にて管理されております。学校開放や地域の祭り等の際にも、同様にこのデジタルプラットフォームを活用した申請手続きの導入をお願い申し上げます。

もし「えどねっと」での対応が難しい場合には、新たなプラットフォーム導入にかかる費用の試算をお示しいただき、その上で転換の可否をどのように判断されたのかについてもご回答いただけますと幸いです。